

会議録

- 議事内容 2025年度 5月定例教育委員会
- 日時 令和7年5月21日(水) 13:30～15:45
- 場所 4階会議室4-1
- 出席者 教育長 小西 博泰
教育委員 藤本真理・石原友紀・酒井秀彦・加納昌樹
事務局 入江教育管理部長・藤井教育指導部長
松田教育総務課長・市橋いきいき社会創造課長
福西スポーツ振興課長・教育総務課 小畑

■ [会議の内容]

- 1 開会あいさつ
・教育長

- 2 前回議事録確認

■ 【教育委員からの照会及び意見】

Q: 部活動の「拠点校方式」を導入するにあたって、昔と環境が違うということを保護者も受入れていかななくてはならないため、「これまで以上の説明をお願いしたい」ということを一番に伝えたい。そのため、19ページ7行目からの文を「今までの恵まれ過ぎていた。この印象が保護者にあるため、環境が変わるという説明が必要だと考えている」に変更していただきたい。(教育委員)

A: 承知した。そのとおりに変更する。(教育長)

(全委員一致で承認)

3 報告事項

- ・令和7年度主要事業の進捗状況の説明及び教育委員からの意見聴取

■ [学校教育課関連]

① 「夢と希望の教育」の充実と深化【教育課程管理】

(進捗状況)

- ・5月29日、教育行政顧問の川島隆太教授を訪問し、面談する予定である。
- ・教育サポートセンターの運営方針について、5月9日の校長会で確認している。昨年度と大きく違う点は、下記の2点である。
 - (1) ひきこもり傾向にある子どもを訪問し、支援に結びつける。
 - (2) 卒業後の支援が途切れてしまう実態があるため、卒業後もできる範囲で支援をしていく。
- ・新幼稚園の新たな魅力づくりの取組として、県の幼保小の円滑な接続推進事

業が2か年で当たっており、今年の秋に幼稚園で、来年度は、小学校で研究会を開催する予定で進めている。

- ・新しい仕組みが取入れられている中、「兵庫型学習システム（教科担任制の推進）」を今年度も推進していく。

(今後の予定)

- ・5～6月 保育園・所、こども園訪問、就学前個別相談

②「チーム学校」を踏まえた学校組織マネジメントの強化とリスクマネジメント【危機管理】

(進捗状況)

- ・4月 4号報告6件
- ・4月の不登校の状況 ()内は前年数値
小学校7名(5名)、中学校17名(31名) 合計24名(36名)
4号報告については、6件あるが、すべて軽微な案件である。
不登校については、小学校が昨年より2名増えていることが気がりであるが、全体的には減少傾向にある。
- ・就学援助事務において、昨年度まで手数料は保護者負担であったが、手数料が支払額を上回る案件があったため、今年度より、特別支援学校の就学援助関係の費用を市において公会計化し、手数料を市が負担している。

③人材育成と働き方改革【人的管理】

(進捗状況)

- ・4月10日に教頭会を開催し、取り組んでもらいたいことを周知している。
- ・非違行為にかかる研修を、校長会を通して実施している。

(今後の予定)

- ・6月9日、市初任者研修会を開催する予定である。

④学校教育課情報

1 市の取組

- 4月12日 不登校対策会議
 - ・令和6年度の不登校にかかる現状について
 - ・教育サポートセンターと校内サポートルームについて
 - ・令和7年度の不登校対策について
- 5月9日 校長会
- 5月29日 川島隆太教授研究室訪問(指導助言)
- 6月4日 人権教育推進委員会

○6月 9日 市初任者研修会①

◆5月中～下旬 学校長面談（年度当初の方針管理）

2 学校の取組

○トライやるウィーク

- ・5月19日（月）～23日（金） 小野中 市内各地
- ・5月26日（月）～30日（金） 小野南中、旭丘中 市内各地

○修学旅行

- ・5月19日（月）～21日（水） 旭丘中 （沖縄方面）
- ・5月20日（火）～22日（木） 小野中、小野南中 （沖縄方面）

○万博見学 ※別紙一覧

- ・5月8日、中番小学校の万博見学に同行し、現状確認を行った。先生方の下準備と情報収集の成果もあり、ほぼ計画通りに進んだ。
- ・小野中学校については、人数が多く心配であったが、特に大きなトラブルもなく、計画通りに進んだと聞いている。
- ・小野南中学校では、暑さで体調を崩した生徒がいたが、救護室で休んだ後、通常の活動に戻れたと聞いている。
- ・見学した学校の情報は、すべての学校に共有しているため、見学するごとに、下準備や情報等はバージョンアップされていくようにしている。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：万博見学において、14時に退場する学校と15時に退場する学校があるが、どのように決めているのか。（教育委員）

A：下校時刻等を考慮して、小学校が14時退場、中学校が15時退場としている。暑さによっては、早めに退場する等の調整も行っている。（事務局）

Q：万博見学において、ゲートから駐車場までの距離は長いのか。（教育委員）

A：西ゲートから駐車場までは、800mである。バス利用の西ゲートは、あまり混雑しておらず、集団でも5分以内に入場できる。電車利用の東ゲートは、非常に混雑しており、入場にも時間がかかると聞いている。（事務局）

Q：5月29日に川島隆太教授を訪問し、面談を行う予定であるが、何か聞いておいてほしいこと等があれば教えていただきたい。（教育長）

A：今年度の講演会も、昨年度のように小学5年生だけでなく、中学2年生（8年生）への講演を実施していただけるのかお聞きしたい。（教育委員）

※：多くの方から好評をいただいたため、恒例にしたいところであるが、川島先生や

榊先生の予定をお聞きしてから検討したい。(事務局)

A：新しい幼稚園に取り入れることができるような、効果的な遊びについてお聞きしたい。幼稚園～小学5年生～中学2年生といったつながりで、脳を鍛える流れができればいいなと考えている。(教育委員)

A：年々、デジタル教科書やデジタルドリルが進化し、最近では、生成AIとコラボレーションしている。例えば、問題を解くことができない時、チャットでAIに質問すると、その質問に基づく言葉をAIが返してくる。その言葉に基づいてさらに質問すると、AIがさらに言葉を返してくる。最新のデジタルドリルは、こういった「思考の壁打ち」がAIとでき、それによって考えがブラッシュアップされ、最終的に自分の考えができあがるという仕組みになっている。川島隆太教授には、このようなAIと効果的な考えのやりとりをすることはよいのかについて質問する予定にしている。(事務局)

Q：教育サポートセンターについて、下記の3点を依頼したい。(教育長)

- ・ 中学卒業後（18歳まで）の支援として、市民福祉部との連携をしっかりと図ること
- ・ 校内サポートルームを運用してから不登校が減少している効果について、具体的な要因を検証し、各校の取組について見直しすること
- ・ 支援員の勤務実態や支援内容の把握をすること

A：承知した。(事務局)

■〔教育総務課関連〕

①おの幼稚園整備事業

(進捗状況)

- ・ 新幼稚園整備工事の進捗率は、19.92%で工程どおり進んでいる。柱状改良、体育館下ピロティ駐車場工事、基礎掘削、下水配管、基礎躯体工事を行っている。

②学校施設長寿命化対策事業

●旭丘中学校

(今後の予定)

- ・ 体育館建替工事の公告を5月2日に行った。業者の参加申込期間は、5月7日～16日で、10社ほどの申込があったと聞いている。6月上旬に入札及び仮契約、6月下旬に議案上程を予定している。
- ・ 建設工事については、業者決定後、8月から着手する予定である。

●河合中学校

(進捗状況)

- ・校舎長寿命化工事設計業務委託

令和7年5月7日入札落札 27,280,000円

株式会社鷲尾建築設計事務所 令和7年5月12日～令和8年3月13日

(今後の予定)

- ・基本設計及び実施設計について、5月19日に初回打合せ、5月22日に学校ヒアリングを予定している。
- ・現時点での暫定的な日程として、令和8年5月頃、仮設校舎建設工事に着手し、同年8月に仮設校舎が完成、2学期から仮設校舎にて授業を行う予定である。

③学校施設バリアフリー化整備事業

(進捗状況)

- ・市場小エレベーター設置工事

令和7年5月7日入札落札 62,480,000円

加東建設株式会社 令和7年5月12日～令和7年11月28日

- ・大部小耐力度調査業務委託

令和7年4月25日入札落札 1,023,000円

栞建築設計 令和7年4月25日～令和7年6月30日

→5月17日現地調査

④学校体育館空調設備整備事業

(進捗状況)

- ・学校体育館空調整備工事設計・工事監理業務委託(その1)の進捗率は41.5%、学校体育館空調整備工事設計・工事監理業務委託(その2)の進捗率は16.6%で、順調に進んでいる。

- ・学校体育館空調整備工事

令和7年4月25日入札落札 令和7年5月1日～令和7年8月22日

小野中 株式会社福田電気商会 26,378,000円

河合中 小林設備工業有限会社 26,180,000円

小野南中 中島水道設備株式会社 25,916,000円

⑤教育総務課情報

1 学校施設工事等関係

- 小野中学校空調更新工事

令和7年5月7日入札落札 102,298,900円

株式会社大林設備工業 令和7年5月12日～令和7年10月31日

○小野小学校空調更新工事 5月29日入札予定

○小野東小学校空調更新工事設計業務委託 6月9日入札予定

○学校照明LED化事業（設計：来住小学校、下東条小学校）

→蛍光灯の製造・輸出入が禁止される2027年末までに、校舎・体育館の照明のLED化を完了させ、学習環境の向上（明るさアップ）と省エネを実現する。

○インターホン設置工事

→児童生徒のアナフィラキシーショック発生時や不審者侵入時などの緊急事態に備え、教室から職員室へ迅速に連絡が取れるよう、教室へのインターホン未設置校に対し、インターホンを整備する。

<対象校>小野小、河合小、市場小、大部小、中番小、下東条小、小野中
※夏休みを利用して、工事を完了させる予定

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：学校体育館空調設備が進んでいるが、体育館の電気代の予算等は確保しているのか。（教育委員）

A：学校の電気代は、校舎と体育館等と区別していない。体育館の空調整備によって、各校30万円程度の電気代増加を見込んでいるが、整備した初年度は、1年間を通した使用では無いため、通常予算内で対応できると考えている。（事務局）

Q：学校の体育館の空調は、学校以外の団体が使用してもよいのか。（教育委員）

A：学校以外の団体も使用することを前提に整備しているが、使用料を徴収することを検討している。（事務局）

Q：小野特別支援学校の体育館空調整備が8月下旬予定であるが、配慮が必要な子どもたちがいることから、早期に対応できないか。もしくは、空調整備が終了した中学校のスポットクーラーを持っていくことはできないか。（教育長）

A：中学校のスポットクーラーは、仕様が200Vのため、電気工事が必要となり使用できない。小野特別支援学校については、自立活動室にエアコンが整備されているため、体育館に空調が整備されるまで、そこで対応できると考えている。（事務局）

Q：東京で保護者の知人が学校に侵入し、先生に暴行した事件や、車が登下校中の子ども列に突っ込んだ事件等が続いているため、ニュースを見た子どもたちが、

不安に思っていないか心配である。(教育委員)

A：子どもたちについては、そういった話は聞いていない。しかし、保護者は敏感になっている。(事務局)

A：学校では、避難訓練を年2回、不審者対応を年1回実施しており、県警ホットラインも実際に繋いで行っている。インターホン設置後も、不審者対応について重点的にやっていかなければならないと考えている。

また、通学路においては、全ての通学路をガードレールのある歩道や、車道より一段高い歩道にしたいところではある。しかし、現状、それは難しいため、年1回実施している通学路の合同点検等で、対策が必要な箇所を抽出し、歩道整備や防護柵設置等の安全対策を引続き行う。(教育長)

■【いきいき社会創造課関連】

①いきいき社会創造課情報

○図書館特別整理（蔵書点検）の実施に伴う休館

整理期間：6月17日（火）～24日（火）

作業内容：資料の所在確認、配架配列確認、書架整理、除籍処理、研修

→蔵書点検の実施に伴い、貸出期間と貸出点数を変更

貸出期間：15日間→22日間

貸出点数：20冊以内（CDは3点以内）→30冊以内（CDは5点以内）

※マイナンバーカード利用者の貸出点数は、30冊以内（CDは6点以内）
で変更なし

○第1回小野市文化財保護委員会

日時：5月30日（金）13時00分～

場所：好古館 研修室

内容：文化財保護委員の委嘱、令和7年度好古館事業

令和7年度文化財保護事業、文化財保存活用地域計画認定後の取組等

○企画展「終戦80年 戦時下の暮らし」

期間：6月7日（土）～9月15日（月・祝）

場所：好古館

内容：終戦80年の節目の年に戦争と平和について考えていただく機会となるような展示

○第15回かわいの大運動会（主催：河合地区地域づくり協議会）

日時：5月3日（土・祝）8時30分～12時40分

場所：河合運動広場

参加者：約1,200人

○小野市詩歌文学賞、小野市短歌フォーラム

日 時：4月26日（土）12時30分～16時10分

場 所：うるおい交流館エクラ エクラホール

参加者：350人（懇親会：60人）

②行事一覧 ※既に終了した事業を含む（別紙詳細）

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：図書館の蔵書点検で、返却されていない図書も調査するのか。以前は返却を促す連絡は電話でされていたと聞いているが、今はどうなのか。（教育委員）

A：毎年30冊程度、未返却の図書が挙がってきていたが、ゲートを導入したことで、未返却数が減っている。返却を促す連絡については、督促状を送付したり、電話で連絡したりしている。連絡後も未返却の場合は、貸出停止の措置をとっている。（事務局）

Q：借りている図書館の図書を破損・汚損等してしまった場合は、どのように対処されているのか。（教育委員）

A：図書館で修理できる程度の傷みに関しては、特に弁償等はない。しかし、水に濡れたり、ページがくっついたりして読めない状態になってしまった図書や紛失してしまった図書については、現物もしくは現金で弁償していただくことになっている。（事務局）

Q：図書の貸出状況について、どの年代の方が何冊借りたか等もわかるのか。（教育委員）

A：毎月、統計をとっているため、わかる。図書の貸出件数については、60代から80代の高齢者が多い。（事務局）

Q：図書を購入する際、一般図書と電子図書の割合は決まっているのか。今後、電子図書の購入を増やしていく意向はあるのか。（教育委員）

A：購入する割合について、特に基準はない。毎年、予算内で購入しており、何をどれくらい購入するか等は、図書館協議会でも議論している。電子図書は、どこでも手軽に読むことができ、パソコン等を使用すると文字の大きさも変えることができる。また、読み上げ機能を使用すれば、目の不自由な方も読むことができるため、増やしていきたいと考えている。しかし、川島隆太教授の脳科学の知見においては、「手でページをめくることが脳の活性化につながる」とのことであるため、どちらの図書もお勧めしたい。ただ、電子図書は、ダウンロードの期間や回数が決められている書籍もあり、一般図書よりも単価が高い。（事務局）

A：現状は、図書を借りている年代も高齢者が多く、電子図書より一般図書を好む傾

向がある。また、文庫本等の文字サイズも大きくなっており、紙の図書自体も進化していることから、一般図書を購入する割合が多い。今後は、図書貸出の年代・種類・冊数等のバランスを常に見ながら、そのニーズに合わせて、購入割合を考えていく必要がある。(事務局)

■〔スポーツ振興課関連〕

①学校保健体育事業の推進

(進捗状況)

- ・ 4月中旬から下旬、各中学校において「おの体力検定(新体力テスト)」を実施した。
- ・ 5月17日開催予定の小野特別支援学校の運動会を、5月18日に延期し、開催している。
- ・ 5月24日、市内小学校運動会(河合小・中合同体育祭を含む)を開催する予定である。

(今後の予定)

- ・ 5月27日、小野市学校食育推進委員会を開催する予定である。事業計画として、令和7年6月から令和8年2月の間に、1年生対象の親子給食及び栄養指導の実施を予定している。
- ・ 5月下旬に「ひまわりカード」を作成し、配布する予定である。
※朝食摂取率調査実施期間：6月16日～6月20日
- ・ 7月に「おの検定(水泳検定)」を実施する予定である。

②第12回小野ハーフマラソン2025

(進捗状況)

- ・ 4月10日、共催事業者(SIC)と大会概要及び今後の方向性について協議し、代表区長会に協力依頼をした。
- ・ 4月23日、小野市スポーツ協会理事会に協力依頼をした。
- ・ 5月1日、ホームページ上でプレ告知を行っている。(開催日時のみ)
大会名：Ring of Red 第12回大会小野ハーフマラソン2025
開催日時：12月7日(日)9時30分スタート予定

(今後の予定)

- ・ 5月21日 第1回実行委員会開催
- ・ 5月26日 定例記者懇談会
- ・ 5月29日～エントリー開始(ランナー及び公募ボランティア募集)
- ・ 5月中旬 関係機関や関係事業所に協力依頼
- ・ 5月下旬 警察協議(交通規制等)

下東条地区区長会にて、各町・自治会の同意書提出依頼
コース沿道主要事業所に協力依頼
ランナー駐車場確保

③スポーツ振興課情報

1 学校保健体育

○第78回兵庫県郡市区対抗陸上競技大会

日 時：5月3日（土・祝）

場 所：神戸総合運動公園ユニバー記念陸上競技場

→6位入賞 砲丸投げ 男子 11m46（旭丘中学校）

7位入賞 走り幅跳び 女子 4m91（小野南中学校）

○小野特別支援学校運動会

日 時：5月18日（日） 午前中開催

○市内小学校運動会（河合小・中合同体育祭含む）

日 時：5月24日（土） 午前中開催

○小野市中学校総合体育大会

日 時：6月13日（金）、14日（土）、15日（日）

※陸上競技は、21日（土）

→新人体育大会予定日：9月20日（土）陸上競技は、10月13日（月・祝）

2 社会体育

○第1回スポーツクラブ21小野市推進委員会

日 時：5月9日（金）19時30分

場 所：市役所4階 4-1会議室

内 容：令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画案について等

3 今後の予定

○「第12回小野ハーフマラソン2025」第1回実行委員会

日 時：5月21日（水）18時30分

場 所：市役所2階 2-1・2-2会議室

内 容：(1)第12回小野ハーフマラソン2025実行委員会組織について

(2)第12回大会概要説明

エントリー期間：5月29日（木）～9月19日（金）

(3)その他

※定例記者会見：5月26日（月）

○小野ハミングウェイウォーキング

日 時：6月1日（日）9時受付開始 9時30分スタート ※雨天決行
場 所：市場小学校～山田の里公園～鶴池・亀池～山田の里公園（約12km）
主 催：市場地区地域づくり協議会、おのハートフル歩人会
→今年度から事前申込を廃止し、当日参加に変更

○学校プール管理者講習会

日 時：6月2日（月）
場 所：小野市総合体育館
内 容：(1)学校プール管理者講習会
(2)心肺蘇生法研修会

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：部活動の「拠点校方式」の導入について、新聞社2社から取材申込があったと聞いている。（教育長）

A：神戸新聞と読売新聞から取材申込があった。神戸新聞は、サッカーの部活動で、河合中学校と旭丘中学校の合同チームについての取材であった。読売新聞は、「拠点校方式」とは、どういうものなのかという取材であった。（事務局）

Q：プールの管理者講習会が行われるが、水難事故が多くなる時期でもあるため、入念な説明と講習をしていただきたい。（教育長）

A：承知した。（事務局）

4 議案

議案第7号 小野市教育支援委員会委員の委嘱について（学校教育課）

委員の任期が満了となるため、小野市教育支援委員会規則第3条に基づき、新たに委員を委嘱する。（別紙詳細）

議案第8号 小野市立学校の職員会議等開催要領の改正について（学校教育課）

令和7年4月1日付の機構改革により、「くらし安心グループ」が新設されたため、小野市立学校の職員会議等開催要領の一部を改正する。（別紙詳細）

議案第9号 小野市立学校給食センター運営委員会委員及び監事の委嘱について（教育総務課）

小野市立学校給食センター運営委員会委員及び監事の任期が満了となるため、新たに委員を委嘱する。（別紙詳細）

議案第10号 小野市立図書館協議会委員の委嘱について（いきいき社会創造課）

図書館教育担当校長が人事異動により退任するため、小野市立図書館の設置及び管理に関する条例第5条の規定に基づき、後任の委員を委嘱する。(別紙詳細)

(議案第7号から10号において、全委員一致で承認)

5 協議事項

○市内小規模3小学校の今後の対応について(学校教育課) ※別紙詳細

(1)現状

市内3小学校(来住小、中番小、下東条小)においては、小規模化(6学級以下)が進み、数年先には、複式学級となる状況にある。

複式学級とは

2つ以上の学年の児童生徒を1学級に編制している学級のこと

複式学級(小学校)の編制

兵庫県の規定では、2つ以上の学年の児童の数が、合わせて14人以下(1年生を含む場合は8人以下)のときに編制される。(国の基準:16人以下)

◆小野市児童生徒数の変化(令和7年5月現在)

年齢	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
学年	小6	小5	小4	小3	小2	小1	年長	年中				
入学年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
小野小	84	72	95	66	91	71	81	81	82	73	72	65
小野東小	104	127	100	120	114	116	95	100	85	78	90	57
河合小	32	47	44	46	44	42	30	38	28	28	23	15
来住小	21	19	18	16	11	16	17	12	12	10	11	6
市場小	66	62	65	61	60	58	43	58	46	39	51	35
大部小	54	53	51	48	38	48	39	36	28	39	32	19
中番小	19	16	16	20	17	8	11	12	9	10	6	3
下東条小	20	11	21	21	14	13	15	12	9	12	10	8
合計	400	407	410	398	389	372	331	349	299	289	295	208

※令和10年度から、中番小・下東条小において、少人数学級(10人以下)

※令和13年度から、中番小において、複式学級(1・2年)の可能性あり

※令和13年度から、来住小・中番小において、“超”少人数学級の可能性あり
→1年生は少ないが、2年生を合わせると8人以上となり複式学級が編制できない。そのため、附属小への進学や区域外就学等の相談も増える可能性あり。



小学校が「地域社会の拠点」であり、「防災拠点(避難所)」となっていることから、児童数が少ないから統廃合するという、安易な選択にならないよう、保護者はもちろん、地域住民も踏まえて十分に議論しなければならない

(2)少人数学級における効果的な取組

- ・可能な限り、合同で実施する行事や事業を計画する。
自然学校・修学旅行：行先や班活動を合同で行う
- ・オンラインを利用した他行との合同授業や行事を計画する。

■【教育委員からの照会及び意見】

Q：近隣市では、近年、学校を統廃合する動きも出ている。小野市としても、将来を見据え、保護者だけでなく地域の意見も聞きながら、着地点を見つけていきたいと考えている。来住小、中番小、下東条小の3小学校だけでなく、河合小、大部小に関しても、見過ごせない数値が出てきている。それも含め、教育委員の方々の率直な意見をお聞きしたい。(教育長)

A：単純に子どもの数だけを見て、少人数のデメリットを考えると、近隣市のように統廃合した方が子どもたちにとって良い環境になるのではないかと思います。しかし、来住地区では、学校が地域に根ざしており、地域とコミュニティができています。また、縦割り学習を通して、異なる学年との交流もできています。できれば、統廃合せず、現状のまま存続してほしい。(教育委員)

Q：子育て支援等の少子化対策をさらに実施すれば、人口増加につながっていく可能性があるのではないか。(教育委員)

A：無料化等の子育て支援だけでは、思うように若い世代の人口増加につながっていかない。例えば、都市部や勤務先への交通の便がよい地域での駅前再開発で、タワーマンションを建てたり、古い商店街を新しく建て替えたり等、抜本的な政策や若年層に訴えかけるようなハード事業が加わると、ようやく人口増加への相乗効果が生まれる。しかし、人口を増やすということよりも、「住みやすい」「治安がよい」等といった小野市の良さを、今まで以上に考えていかなければならないのではないかと思います。少人数の学校は、個別指導が徹底するため、学力が高くなる可能性もある。少人数になることで、多様な意見に触れることが難しくなるのであれば、その機会をDX等でどのように作るかを考えていけばよい。そして、合同学習に力を入れ、特色のある教育を打ち出すことができれば、そこから、人口維持の可能性が生まれてくるのではないかと考えている。(事務局)

※：私は、新しい幼稚園がキーワードになるのではないかと考えている。そして、そこに入園させたいと思わせる魅力づくりを考えていかなければならない。例えば、大部地区では、外国の方と踊りや歌で交流を深めている。また、大部小学校では、授業の中でマレーシアの学校と英語でリモート交流を行っている。そういったことも含めて、自分の住んでいる地域に誇りをもてるということが、最大の魅力だと考えている。小野市は、食べ物も美味しく、大きな災害もないため、安全安心な町である。長く住んでいるとそれが当たり前だと思っているかもしれ

ないが、それが魅力なのである。その魅力が、誇りとして育っていき、また地域に戻ってくるよう循環していけば、インフラが整った場合、人口増加へつながっていくのではないだろうか。(教育委員)

※：以前から、保護者の間では、中番小学校と下東条小学校は、統廃合されるのではないかという話が出ていた。利用価値もほぼ無くなり、維持も大変な空き家状態になった小学校を、避難場所だけのために残しておくのもどうかと思う。空き家は、地域にも多い。市外では、空き家をリノベーションし、古民家カフェ等に転用されている例もあるため、空き家を活用した魅力づくりを考えてもよいかもしれない。(教育委員)

**Q：近隣市は、学校を統廃合する前に、複式学級になっている学校はなかったのか。
(教育委員)**

A：加東市は、統廃合する以前、複式学級の学校はあった。(事務局)

A：加東市以外の市においても、統廃合する以前、複式学級の学校はあった。どの市においても、複式学級を経てから、統廃合している。(教育長)

Q：学校は、児童生徒が1人でも運営できるのか。(教育委員)

A：できる。カリキュラムの許容範囲であれば、特長のある授業もできる。(事務局)

6 その他

○播磨東地区教育委員会連合会理事会・総会及び研修会

日 時：7月25日(金)

場 所：加古川市民会館

7 次回定例教育委員会予定

6月17日(火) 13時30分～ 4階会議室4-1

7月22日(火) 13時30分～ 4階会議室4-1

8 閉会あいさつ 教育長